

に、配線コードは全て外して、その配線
をスッキリまとめてから、お掃除を始め
るようになさって下さいね。もし配線そ
のままの状態でお掃除をしていると、仏
具の上げ下げをしている時に、配線に引
っかけて仏具を落としてしまつて怪我を
したり破損させたり、場合によってはお
仏壇を倒してしまうなんてことにもなり
かねませんので、お掃除の際は、配線コ
ードを外してからとりかかるといふようになさ
ってくださいね。

お仏壇掃除NG行為4つ目は

「水はダメ！空拭きしましょう」
NG行為2つ目でもお伝えしましたが、
多くの仏壇で湿気は大敵です。湿気とい
うのは水気（みずけ）です。

水を含んだタオルで拭いてしまうと、カ
ビの原因となりますし、金箔の仏壇の場
合には、漆の部分に拭きあとが残つてし
まうことがあります。もし、花粉のこび
りついた汚れとか、水あかになつてい
る所の汚れを拭き取りたいと思われた場合
は、タオルを硬く絞つて拭くようにしま
しょう。その後は忘れずに柔らかい乾い
たタオルで拭き2度拭きなさいましただ
ければと思います。少し埃が目立つとこ
ろについては、メガネ拭きを優しく、仏
壇に当てがって、触れるかどうか、とい
うくらいの力加減で何度も一定の方向
（奥から手前だけ）に動かしていきまし
ょう。円を描くように回したり、上下左

右に往復させるような動きはしないよう
にしましょう。細かな粒子で拭き後が髪
の毛ほどのヘアライン傷のようになって
しまうことがありますので要注意です。

お仏壇掃除NG行為5つ目は

「掃除を始める前に写真を撮る」

お仏壇にはたくさんのお仏具が納められて
おります。毎日手を合わせていても、仏
具を取り出した後は、意外と元の状態を
思い出せなくなつちゃうと思います。そ
うならないためにも、事前に写真を撮つ
ておかれる事で、どのような配置で仏具
が置かれていたかを確認する事ができま
す。特に、装飾されていたり、置くところ
が決まっているものは、お掃除の際に
移動してしまつた場合に写真を見て直す
ことができるのでおすすめです。
ご自宅のお仏壇を写真に収めても失礼に
は当たりませんので、「失礼します」と言
いながら、写真を撮ってから掃除を始め
るようにしましょうね。

ということ、まとめ！

お仏壇掃除NG行為5選

1つ目は「挨拶をしない」

2つ目は「湿気対策」

3つ目は「灯籠の配線を外してから

4つ目は「水はダメ！空拭きしましょう」

5つ目は「掃除を始める前に写真を撮る」

以上5選のご紹介でした。

如何だったでしょうか？あなたのお掃除
作法にNGは御座いませんか？

仏壇は彫刻細工などの壊れやすい部分
が多く、優しく丁寧に掃除することが
大切です。お仏壇には『唐木仏壇』と『金
仏壇』の大きく2種類がございます。特
に金仏壇は掃除できるところが少ない上
に、無理に綺麗にしようと、掃除が難に
ならないようにお気を付け下さいね。

お仏壇は基本的に乾拭きです。

【まとめ・捕捉】

お仏壇掃除でとりわけ重要なポイント
は、金箔のハガレと、漆に跡を残さない
ようにすることです。

漆と金には皮脂と水は絶対につけちゃい
けませんからね。金箔は簡単に剥がれ落
ちてしまいます。剥がれた箇所を修繕す
る時は、また金箔を張り直さなければな
りませんので、水分が触れたり、拭き掃
除で擦つたりしないで、慎重にお取り扱
いなさるようお願い致します。できれ
ば金箔部分は柔らかい筆で表面のホコリ
を落とす程度にホコリを払い落として頂
くのが宜しいかと思ひます。

あと、直射日光やエアコンの風が直接当
たる場所に設置しないように御注意下さ
いね。直射日光やエアコンの風に当たつ
たお仏壇は、色が変色してしまつたり、
日光の熱でひび割れを起こしてしまう可
能性もあります。同じように乾燥と湿気
を繰り返すような環境にもお気を付け下
さいませ。

お仏壇の中に御供えするロウソクの火

や、お線香の火にも気をつけて。お仏壇
も焼けてしまいますので、ロウソクの燭
台は、なるべくお仏壇から離して設置す
るようになさってくださいね。火事にな
る危険性も考えられるので、火の取り扱
いには要注意です。あと、ロウソクやお
線香の火を消す時に、直接息を吹きかけ
て消すのはNGですし、実際お仏壇の中
息を吹きかけて火を消そうものなら、ロ
ウソクの溶けた部分がお仏壇のあちこち
に飛び散つて、お掃除の時に細かいロウ
を取らなきゃいけないという大変な作業
を1つ増やしてしまうことになりま
すから、それもお気をつけ下さい。

ということで、お仏壇のお掃除に関し
ては、気になっていらつしやる方も少な
くないと思います。またご不明な点など
ございましたら、何時でもお尋ね下さ
いね。それでは、今月も元気に日々感謝し
ながら過ごしてまいりたいと思ひます。
皆さまも、お風邪など引かれませ
んに心よりお祈り申し上げます。

合掌 副住職 谷川寛敬

